

家畜衛生だより

From 中央家保 牛用



中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656
Tel: 043-250-4141 (夜間・休日対応)
Fax: 043-286-0090
(公社)千葉県畜産協会



牛ウイルス性下痢 (BVD) バルク乳検査のお知らせ

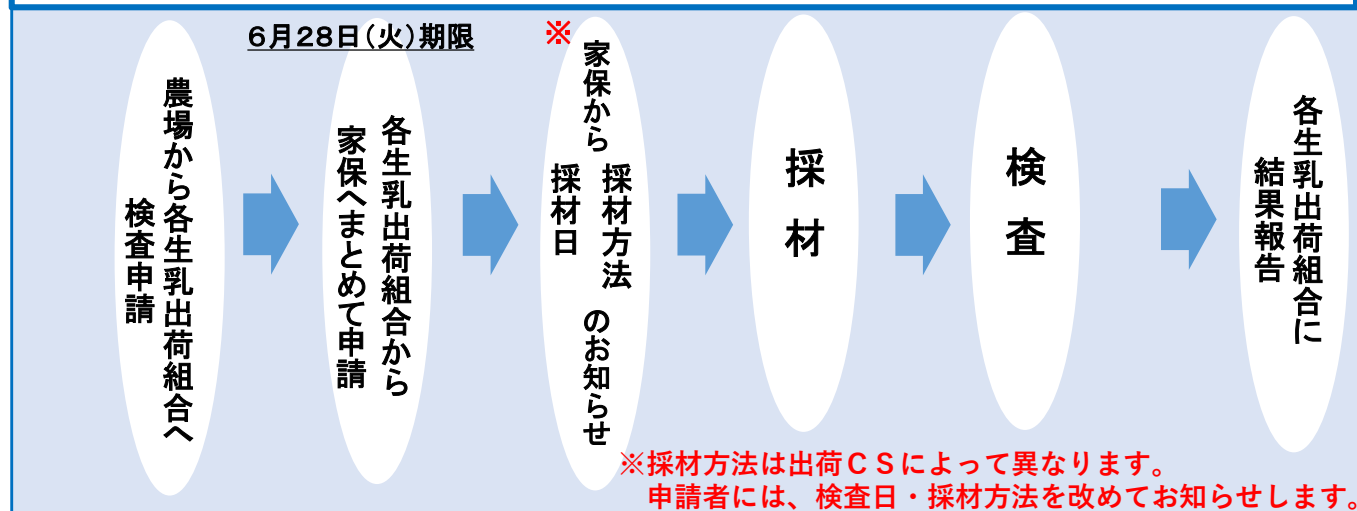


BVD清浄化のため、令和4年度もバルク乳検査を実施します。
検査希望者のとりまとめは、各生乳出荷組合(各酪農農業協同組合または各農業協同組合)が行います。
希望の有無を所属の**生乳出荷組合**へ回答してください。

☑**6月28日(火)**が組合から家保への報告期限となっておりますので、お早めに御回答をお願いします。

※【参考様式】バルク乳検査希望調査を利用する場合、用紙を組合へ提出
実施スケジュール: 令和4年6~7月および11月の計2回実施
検査料金: 無料

検査の流れ



- ・ バルク乳検査は搾乳牛のみのスクリーニング検査です。
- ・ 乾乳牛や育成牛の検査はできません。期間を空けて2回目の検査を行うことがスクリーニング検査としては望ましいです。
- ※2回目の検査をする場合、検査機関は下記のとおりです(有料)。
 - ①民間検査会社(日本動物特殊診断(株)、(株)家畜健康管理HALC、全農クリニックセンター 他)
 - ②家畜保健衛生所(検査結果判明まで1~2週間程度要する場合あり)
- ・ 乾乳牛、育成牛及び子牛について、BVD検査を希望する場合、中央家畜保健衛生所まで御相談ください。(個体検査は有料です。)

千葉県中央家畜保健衛生所

TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送)

FAX. 043-286-0090

(参考) BVDバルク乳検査の流れ

1 検査希望調査

農場から所属する生乳出荷組合へ希望の有無を連絡



生乳出荷組合が希望農場を取りまとめて家畜保健衛生所へ申請

2 バルク乳検査【無料】：令和4年7月頃、11月頃予定

※バルク乳の採材方法・日時は、出荷先クーラーステーションにより異なりますので、詳細が決まり次第お知らせします。

バルク乳陽性 となった場合



3 清浄性確認検査

採血あるいは耳片採取による全頭検査【無料】

陽性牛



3週間以上の間隔をあげ再検査



2回目陽性



PI牛

～PI牛が確認された場合、以下の清浄化計画を実施～

- ・PI牛の自主的とう汰（※と畜場・市場への出荷は×）
- ・全飼養牛のPI牛確認検査
→陽性牛は3週間間隔をあげ、再度検査を行いPI牛の判定
- ・新生子牛に追跡検査（10か月間）

《参考様式》

バルク乳検査希望調査

氏名 _____

- ・ 希 望 す る ・ 希 望 し な い

バルク乳を用いたBVD検査を希望する場合は下記の項目に記入してください。

記 入 欄

⇒農場名

⇒農場住所

⇒出荷先

クーラーステーション

⇒連絡先

TEL :
FAX :

【提出先】

所属の生乳出荷組合へ送付してください